

今回は、1年生のオンラインセミナー 第17回 の報告です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

◇ 第17回 株式会社 巧報社

◆印刷業

名刺から封筒など小物印刷・BO大判ポスター・横断幕などの大物単品印刷、UVプリントなど特殊印刷、定番のフォーム・帳票印刷やチラシ・パンフレットなどのカラー印刷など多種多様なニーズにお応えし迅速・高品質な製品をお客様にお届けします。



SDGs	取組中		今後の目標	
------	-----	--	-------	--

◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・巧報社の営業の方から、会社の業務やSDGsに関する取り組みについてお話を聞くことができました。巧報社では、キャラクターを作って、それを通じて企業や製品のPRを行っています。しかしインターネットの普及によって印刷業界は売り上げ減少傾向にあるそうです。そこで、会社の専門性を強みにしたり、紙の印刷にインターネットにはない付加価値をつけたり、小さい印刷物にも対応するなどの対策を行っています。また、新規事業への参入も目指しているそうです。そうした取り組みが、企業理念である「社会の発展に貢献する」を形にしていけるのだと思いました。
- ・SDGsの目標のうち、12「つくる責任つかう責任」に取り組んでいることがわかった。印刷業では、電気、水、紙、インクを消費するので、なるべく再生紙を利用している。新しい機械を導入しなくても、改良された材料を使用することでSDGsの取り組みにつながることをわかった。
- ・SDGsについては、何が正解なのかは具体的にわかっていないので、今後もSDGsについて知っていく必要があると思った。
- ・私は他の企業のオンラインセミナーにも参加しましたが、巧報社さんも、その企業も、目標12「つくる責任つかう責任」に取り組んでいました。複数の企業が取り組んでいるということは、目標12は取り組みやすい課題であると推測することができます。現在、巧報社さんが取り組んでいること以外に、「つくる責任つかう責任」について、さらにできることはないかを調べていきたいです。